

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 24 年 11 月 20 日(火) 19 時 00 分～
3. 理事総数：6 名
4. 出席理事：比嘉靖、桑江良貴、土田真也、田村浩介、久貝明人、石川丈
※嘉数栄司(財務部員)、久田直希(広報部長)、神山育子(事務局員)、三枝秀平(第 10 回沖縄県作業療法学会長)、喜田浩司(訪問リハビリ委員)

【審議事項】

1) 比嘉会長

1. 法人移行後の代表理事(会長)について 【承認】
法人移行後の代表理事(会長)については、比嘉靖現会長が継続して行う。

2) 久貝理事(事務局)

1. 会員動向について 【承認】

【入会：3 名】

【会員継続処置：10 名】

日本作業療法士協会強制退会者で一度退会処理をしたが、日本作業療法士協会特例措置対象者で措置期間内に会員継続手続きを行い、会員継続が認められたので、県士会名簿も会員継続という形で処理しました。

【退会：3 名】

3) 田村理事(広報部)

1. ホームページのことを考える会議開催について 【承認】
12/11 (火) 沖縄県総合福祉センター 19:00～ 広報部員、理事メンバーで会議予定

4) 石川理事(学術部)

1. 九州士会長会主催合同研修会推薦者の選出 【審議継続】
今年度開催される研修会へ県士会から 1 名推薦者を選出し、伝達講習会又は広報誌で研修会内容の報告を実施する。
2. 第 10 回沖縄県作業療法学会補正予算について(学会長：三枝氏より報告) 【承認】
⇒¥106,800 の補正(会場費や講師謝礼金の源泉徴収)
⇒学会報告
参加者総数：会員 209 名、他職種 69 名、市民公開講座 405 名
アンケート：回答率 23%、一般 39%
内容 認知症高齢者をテーマにしてほしい
会場が多くて聞きたい発表が聞けなかった
ポスターの外し方を丁寧に行なってほしい
託児所設置を継続してほしい
日曜をメインに開催してほしい 等
10/23 反省会 庶務で関係資料を集めてまとめた後、事務局へ提出予定

【報告事項】

比嘉会長

1. 九州士会長会議の報告
H24 年 12/16 広報戦略会議
H25 年 3 月 全国作業療法研究大会(大分)

1) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について

【改姓：1 名】

【異動：7 名】

【異動で所属先不明者：7 名】

2. 受理文書について

日本作業療法士協会(「会費未納により会員資格を喪失し、退会が確定した者の一覧」の送付について、「行政機関に所属する PT・OT との連携に関するアンケート調査」の御礼、地域連絡費の振り込みについて)

他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌(神奈川・秋田・山口・石川・広島・福岡・長野・群馬・北海道・大阪・島根・山梨・東京)、他都道府県士会事務局住所変更(石川)、他団体ニュース(沖縄脊髄損傷者連合会：しゃりん・沖縄県理学療法士協会・沖縄県精神障害者福祉会連合会、テクノエイド協会、沖縄県薬剤師会、沖縄県社会福祉協議会)、

日本理学療法士連盟(日本理学療法士連盟九州ブロック連盟会議開催の件)、**沖縄県理学療法士協会**(第14回沖縄県理学療法学会大会開催のご案内について)、**第34回九州PT・OT合同学会**(平成24年度九州合同士会長会議 議題)、**日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG**(第37回日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG講習会への後援のお願い)、**沖縄県医師会**(平成24年度第1回沖縄県医療保健連合(なごみ会)幹事会並びに懇談会の開催について(案内)、8/19なごみ会県民健康フェア負担金の領収証、なごみ会幹事会の資料、平成24年度第1回沖縄県医療保健連合(なごみ会)幹事会資料送付について、会員名簿(冊子)、次期衆院選推薦候補者について)、**沖縄県知事**(平成24年度沖縄県功労者表彰式典及び祝賀会の案内)、**沖縄県精神保健協会**(第43回精神保健福祉普及月間における特別講演並びに公開座談会へのご案内・ポスター掲示の依頼)、**沖縄県自閉症協会**(ペアレントメンター養成研修のご案内)、**沖縄県精神障害者福祉連合会**(全国精神障害者地域生活新協議会九州・沖縄フォローアップ研修会の案内)、**沖縄県介護支援専門員協会**(第9回沖縄県介護支援専門員研究大会への後援名義の使用について(依頼))、**沖縄県歯科衛生士会**(「いい歯の日」イベント開催のポスター掲示御協力をお願い)、**沖縄県共同募金会**(平成24年度共同募金運動への協力方について(お願い))、**沖縄青少年自立支援センターちゅらゆい**(講演会の後援方について:依頼)、**沖縄子ども研究会**(第6回九州・沖縄地区子ども支援ネットワーク交流学習会のご案内)、**那覇市社会福祉協議会**(平成24年台風第17号による被害に対する特別緊急助成金について、福祉の職場説明・面接会～福祉の就職総合フェア2012～開催について、平成24年度生活習慣病予防研修会開催のご案内)、**北那覇税務署**(年末調整等説明会について・提出書類)、**財西日本産業貿易コンベンション協会**(第34回西日本トータルリビングショー、第14回西日本国際福祉機器展の案内)、**失語症者の為のデイサービス くばの葉**(沖縄県失語症者のつどい～市民公開講座～ご後援御礼)、**メディア・リサーチ・センター株式会社**(雑誌新聞総かたろぐ2013年度版 掲載原稿ご校閲と資料ご提供のお願い:2回)、**株式会社 平耀**(一人乗り四輪EV車『パールパル』の試乗者・説明会の開催ご通知)、**中頭病院**(第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 沖縄の御礼と御報告)、**沖縄リハビリテーションセンター福祉学院**(施設使用・物品使用料免除申請書)、**琉球リハビリテーション学院**(後援依頼について)、**WRAP うちあたい**(講演会の後援方について:依頼)、**郡山健康科学専門学校**(学校誌)

3. 日本作業療法士協会と県士会員名簿の情報整理について

2012年8月1日付け文書でお知らせのあった会員未納者への特例措置が9月25日の期限を迎え、会員継続者および会員資格喪失者が最終的に確定しました。(沖縄県の特例措置対象者:21名)

- ①日本作業療法士協会 会員継続者:10名 (特例措置対象者で会員継続手続きを行った)
- ②日本作業療法士協会 退会確定一覧:11名 (特例措置対象者だったが会員継続手続きをしなかった)

特例措置対象者で会員継続手続きをして、日本作業療法士協会会員継続になった①の10名に対して、県士会名簿も会員継続の処置をしました(会員名簿・コンビニメイト両方、名簿復活してます)。

特例措置対象者であったが会員継続手続きをしなかった為、日本作業療法士協会強制退会が確定となった②の11名に関しては、県士会名簿も退会のままです。また、11名のうち連絡先のとれた5名に対して、事務局より「特例措置対象であったが、期限内に会員継続手続きを取らなかった為、日本作業療法士協会強制退会確定になったので、県士会名簿も退会処理になっている事。また、日本作業療法士協会への再入会方法、それに伴って県士会への再入会のお願い」を伝えました。残りの6名に関しましては本人と連絡が取れない、または所属先・連絡先不明などで事務局より上記の内容について直接お伝えはできていません。

4. 法人移行進捗状況について

ワーキンググループミーティング:11月2日、11月12日 ※11月より土田理事にも協力頂いている。
会計事務所との打ち合わせ:11月9日、11月15日
県庁での個別相談:11月7日、11月19日(会計事務所同席)
※次回個別相談:11月28日予定

2) 財務部

部員:嘉数栄司

1. 会費について(10月1日～10月31日)

会費収入:45件(県士会指定口座への直接納入:1件、コンビニ納入分:44件)
10月中のコンビニ納入は5件(県士会口座への振込は11月)

2. 会費納入率(10月末時点)

昨年度:54.5% 今年度:73.1%
⇒去年度の同時期と比較し納入率が上回っている。
決算処理の関係上、コンビニ納入を2月末までに済ませるようHP等で広報していく。

3. 会計打ち合わせ:10月23日(火)

4. 来年度の予算案について:県庁での個別相談の際に、繰越金を含めた予算立てを改めるよう指摘を受けている。 来年度から繰越金を含めなくても予算立てできるか見極めながら改善していきたい。

3) 学術部

部長:石川丈

1. 九州士会長会主催合同研修会について

開催日:平成25年2月10日(日) 14:00～18:00(懇親会:18:30～)
11日(月) 10:00～13:00

※九州士会長会⇒2月10日(日)12:00～14:00 同会場で開催

場 所:コンパルホール(〒870-0021 大分県大分市府内町1丁目5番38号)

テーマ:仮「後輩育成におけるコーチング」

1 日目：コーチングの基礎知識やコーチングの技法を学ぶ(講義&実技)

2 日目：教える立場で一番難しいのは?(講義&実技)

例)・悩みを表現してくれない後輩への対応

・わかっているか、わかっていないかよくわからない場合の対応

講師：島袋 十史樹 氏(プラスコミュニケーションズ代表 プラス式コーチング主宰)

広報：案内状送付 12 月中旬

締切：H25 年 1 月 25 日(金)

4) 教育部

部長：土田真也

1. 日本作業療法士協会教育部生涯教育制度推進担当者会議：1 2 月 8 日(土)、東京

出張予定者：土田真也(同推進担当者)

生涯教育制度の見直し、一部規定に緩和があるもよう

会議終了後に報告いたします

2. 現職者共通研修② 「事例検討方法論」開催予定：1 2 月 9 日(日)、沖リハ学院

講師：嘉数栄司さん(沖縄リハビリテーション福祉学院)

3. 事例検討会②開催予定：1 2 月 9 日(日)、沖リハ学院

発表 3 演題

4. 現職者選択研修(老年期障害) 2 5 年 1 月 1 3 日(日)開催予定

⇒講師と内容を検討中

5. 企画研修会：現在 OT 協会に沖縄県作業療法士会としてパイロット事業申請中。

申請が通った場合、次年度の事業を前にテーマ、目的などを周知する研修会を企画したい。

5) 事業部

部長：田原行英

特になし

※OT フェアの予算残金を持参したかったのですが事業部会が開催できていない為、1 2 月の理事会に持参致します。

6) 広報部

理事：田村浩介

1. 広報誌 1 0 月号について

⇒12 月頃 発送予定

7) 福利部

部長：桑江良貴

特になし

8) 渉外部

理事：比嘉靖

⇒11/7 なごみ会幹事会 県民健康フェアの振り返りを実施

今後の課題として、相談に対して専門性を持ったセラピストを配置出来るようにしていく

9) 保険部

部長：上江洲聖

特になし

10) その他

訪問リハビリ委員(喜田浩司)

⇒11/10、11 訪問リハビリ実務者研修会 を開催

参加者 49 名 (OT 会員 17 名 非会員 2 名、PT20 名、ST3 名)

(他職種 ケアマネージャー5 名、訪問看護 2 名、訪問介護 2 名)

修了書発行 OT13 名

⇒予算：OT、PT、ST の各士会より 5 万円ずつ予算を頂く。

予算 15 万の余りと収入分を OT : PT : ST (25% : 25% : 50%) の比率で返納

OT 県士会負担：¥34,083

⇒課題点：10 年以上の経験者参加が少ない(経験者向け、初心者向け分けて開催も検討)

北部や離島は参加しにくい(北部や離島開催等)